

看護部

血液浄化センター

血液浄化センターは感染症患者、重症患者などに対応した個室6床を含む57床からなり、午前透析・午後透析の2クール施行しています。

血液透析は、尿が出ず体の中に溜まった余分な水分を体外に出し、血液中に溜まった老廃物を人工的に濾過し、血液をきれいにして体内へ戻す工程を1回4時間、1週間に3回行います。また、当センターでは血液透析の他、急激に腎機能が悪くなった方や急激に肝機能が悪くなった方など腎不全以外の患者様に血漿交換、LDL吸着、PMXなどの特殊療法も実施しています。

透析の目的は患者様の社会復帰です。高齢化が進む現在少しでも長く通院ができるように、今年から透析開始前にエルゴメーター（自転車こぎ）、セラバンド（幅広のゴム）を使ったりハビリテーションを患者待合室にて開始しました。専門の理学療法士、作業療法士、看護師が毎朝立ち会い実施しており歩行時間など改善が見られています。また、栄養士には食事管理が困難な方に栄養指導を依頼、薬剤師は毎月透析センターにて薬剤ラウンドを行うなど各セッションで患者様をサポートしています。

今年の災害訓練では、防災設備・避難経路の説明と避難のほか、腎移植外科医師による腎移植の講演も行いました。

血液浄化療法に携わるスタッフは現在看護スタッフ21名、臨床工学技士6～8名、日々勉強会や研修に参加し知識技術の向上をめざしています。

実績

【特別講演】

1. 愛甲美穂：Step Up！フットケア技術～巻き爪・

肥厚爪・胼胝（タコ）・鶏眼（ウオノメ）の実践～。第9回末梢循環セミナー，横浜，2015。

【シンポジウム・ワークショップ】

1. 愛甲美穂：診療報酬への展開～その問題への達成への道筋 理事長—2 透析現場では何が問題か。第13回日本フットケア学会 年次学術集会，東京，2015。
2. 愛甲美穂，五十嵐愛子，山下昭二，日高寿美，大竹剛靖：透析患者における足病変—治療介入のための鎌倉分類。第5回日本腎臓リハビリテーション学会，東京，2015。

【学会発表】

1. 愛甲美穂：看護専門外来におけるフットケアの特殊性。第13回日本フットケア学会年次学術集会，東京，2015。
2. 愛甲美穂，五十嵐愛子，山下昭二，守矢英和，日高寿美，小林修三：下肢潰瘍症例からフットケアプログラムを検討する。第60回日本透析医学会学術集会，横浜，2015。
3. 山下昭二，塩野恵美子，坊坂桂子，守矢英和，日高寿美，大竹剛靖，小林修三：タイムアウト制導入による安全対策。第60回日本透析医学会学術集会，横浜，2015。
4. 坊坂桂子，塩野恵美子，山下昭二：透析通院が不規則となった認知症患者とのかかわり。第18回日本腎不全看護学会学術集会，名古屋，2015。

【研究会発表】

1. 愛甲美穂：透析患者における末梢動脈疾患～リスク分類（鎌倉分類）を用いたフットケア介入による重症下肢虚血進展防止に対する有用性～。第2回湘南透析研究会，藤沢，2015。

【執筆】

1. 坊坂桂子。あなたの看護はOK？NG？聞かれて

困った！透析患者さんのホンネの疑問・要望 ④
社会保障制度 透析ケア 2015; Vol.21 No.8 :
14-16.
